

． 1次速報から2次速報への主な改定要因

1次速報から2次速報にかけて、推計に用いる基礎統計の追加などで改定された需要項目等の主なものは以下のとおり。

<原系列>

- 民間企業設備（基礎統計の欠落月値の入手、確報化等による供給側推計値の改定以外）
 - 1次速報：供給側基礎統計の情報に基づいて推計
 - 2次速報：『四半期別法人企業統計』（財務省）等により推計される需要側推計値と供給側推計値を統合して推計

- 民間在庫変動（基礎統計の欠落月値の入手、確報化等による改定以外）

原材料、仕掛品、製品及び流通品の4形態の在庫のうち、

 - 1次速報：原材料（原油・天然ガスを除く。）及び仕掛品（石油製品を除く。）について、季節調整の際に利用しているARIMAモデルにより名目及び実質原系列を推計
 - 2次速報：原材料及び仕掛品については、『四半期別法人企業統計』等により推計

- 基礎統計の欠落月値の入手、確報化等による改定
 - 1次速報：基礎統計の欠落月値については、補外推計。また、基礎統計の確報値が入手できない場合は、速報値を用いて推計（3カ月目の『国際収支統計』の公表日までに公表された基礎統計を利用可能な範囲で用いて推計）。
 - 2次速報：1次速報段階における基礎統計の欠落月値が入手できた場合は、補外推計値から置き換えて、また、確報化または遡及改定等がなされた場合は、これを反映させて推計（当該四半期の『四半期別法人企業統計』の公表日までに公表された基礎統計を利用可能な範囲で用いて推計）。

<季節調整系列>

四半期の季節調整系列については、上記により改定される原系列を含めて季節調整をかけなおすため、1994年1-3月期まで遡って改定される。

．その他の留意事項

(1) 季節調整について

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して設定してきた異常値処理のダミー変数は、2025年7-9月期四半期別GDP速報（2次速報値）以降、速報期間である2025年1-3月期以降の異常値処理について、統計委員会国民経済計算体系的整備部会における議論¹を踏まえ、当面の間、外れ値の判定に用いる信頼区間を99%として加法型異常値処理のダミー変数を設定する²。2025年1-3月期以降に設定しているダミー変数は下記表のとおり。

(表) 2025年1-3月期以降に設定しているダミー変数

系列（名目及び実質）	X-12-ARIMAにおけるダミー変数
居住者家計の海外での直接購入	A02025.2（実質のみ）、A02025.3（実質のみ）
民間住宅	A02025.3
民間原材料在庫変動	A02025.2（名目のみ）
形態別総固定資本形成のうち 住宅	A02025.3
推計過程上、X-12-ARIMAによる季節調整が必要な 系列 民間原材料在庫変動（原油・天然ガスを除く。）	A02025.2（名目のみ）

(2) 2025年10-12月期2次速報の民間企業設備の推計過程で用いた供給側推計値及び需要側推計値について

2025年10-12月期2次速報における2025年10-12期の民間企業設備の推計過程において、供給側基礎統計の情報に基づいて算出した供給側推計値は名目原系列前期比6.2%、また、『四半期別法人企業統計』（財務省）等により推計された需要側推計値は名目原系列前期比10.7%となっている。

¹ 統計委員会国民経済計算体系的整備部会（第35回及び第39回）
(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/singi/toukei/sna/kaigi.html)

² 2023年7-9月期四半期別GDP速報（2次速報値）以降、速報期間である2023年1-3月期以降の期間について、先験的な形では設定せず、各速報推計時点で、X-12-ARIMAの予測系列から外れ値となる場合に暫定的なダミーを設定していた。具体的には、2023年1-3月期以降の各期において、その前期を起点とした予測系列で99%信頼区間を外れた場合に、加法型異常値処理のダミー変数を設定していた。

(3) 2025 年 10-12 月期 2 次速報における民間在庫変動の 4 形態別計数について

2025 年 10-12 月期 2 次速報における民間在庫変動の 4 形態別計数（実質季節調整系列：年率表示）は以下のとおり。

（単位：10 億円）

	2024/ 10-12	2025/ 1-3	4-6	7-9	10-12	2025/10-12 実質 GDP 成長率に対する 寄与度(%pt)
民間在庫変動	▲661.0	1,513.2	1,627.9	510.3	▲1,027.0	▲0.3
原材料	▲484.4	599.4	553.0	▲84.1	221.0	0.1
仕掛品	86.0	131.5	1,139.4	193.0	▲310.5	▲0.1
製品	▲634.2	261.0	▲517.3	451.5	▲124.7	▲0.1
流通品	472.2	475.9	441.3	▲9.0	▲946.5	▲0.2

(4) 2026 年 1-3 月期 1 次速報における民間在庫変動（原材料及び仕掛品）の実質季節調整系列について

2025 年 10-12 月期 2 次速報で利用した情報を用い、ARIMA モデルにより 2026 年 1-3 月期の民間在庫変動（原材料（原油・天然ガスを除く。）及び仕掛品（石油製品を除く。））の実質値を算出すると、季節調整系列（年率換算）で原材料（原油・天然ガスを除く。）39.8（十億円）（前期差▲197.2（十億円））、仕掛品（石油製品を除く。）154.5（十億円）（前期差 461.3（十億円））となる。

なお、これらの計数は、ARIMA モデルにより 2026 年 1-3 月期の実質原系列を算出したうえで、2026 年 1-3 月期の計数も含めて季節調整をかけて得られたものであることから、今回公表した 2025 年 10-12 月期までの実質季節調整系列と連続していない。また、2026 年 1-3 月期 1 次速報では、基礎統計の改定等により、2025 年 10-12 月期までの計数が改定されることにより、今回公表した 2026 年 1-3 月期の値が改定される場合がある点に留意願いたい。

． 今後の四半期別 GDP 速報の公表予定

2026 年 1-3 月期 1 次速報値の公表予定	2026 年 5 月 19 日（火）8 時 50 分
2026 年 1-3 月期 2 次速報値の公表予定	2026 年 6 月 8 日（月）8 時 50 分
2026 年 4-6 月期 1 次速報値の公表予定	2026 年 8 月 17 日（月）8 時 50 分
2026 年 4-6 月期 2 次速報値の公表予定	2026 年 9 月 8 日（火）8 時 50 分
2026 年 7-9 月期 1 次速報値の公表予定	2026 年 11 月 16 日（月）8 時 50 分
2026 年 7-9 月期 2 次速報値の公表予定	2026 年 12 月 8 日（火）8 時 50 分
2026 年 10-12 月期 1 次速報値の公表予定	2027 年 2 月 15 日（月）8 時 50 分
2026 年 10-12 月期 2 次速報値の公表予定	2027 年 3 月 9 日（火）8 時 50 分

なお、上記の公表予定は現時点の予定であり、今後、基礎統計の公表予定の変更等により、変更する可能性がある。

本件問合せ先：
内閣府 経済社会総合研究所 国民経済計算部 国民支出課
東京都千代田区永田町 1-6-1
電話 03-6257-1638 (直通)